

- 4 農業と若いチカラを結び、  
「ヒグマのごちそう」をブランド化  
(株)天間農産本舗 (富良野市)
- 10 ESSEY「人生は雫酒」 ⑥旅先にて(下) 小檜山 博  
〈夢に向かう人間たち〉
- 12 ワインは畑で造られるもの。  
だから、地域や風土を大切にしたい  
曾我貴彦さん (余市町)  
〈平成26年度女性・高齢者チャレンジ活動表彰事業〉
- 14 大地の恵みで元気な町づくりへ！  
～小清水町「夢レストランの会」の活動  
岩井紀子  
〈農政時評〉
- 18 「ご飯のお供」による、コメ消費拡大を提案 井上誠司

特集「国際土壤年」と北海道の土壤を考える

- 20 北海道の土壤生産性の現状と課題  
菊地晃二
- 25 北海道における土壤化学性の  
現状と土壤診断に基づく施肥対応  
日笠裕治
- 28 土壤の物理性と基盤整備  
竹内晴信
- 31 土壤の微生物多様性評価①  
～土壤微生物ことはじめ  
横山和成
- 34 あらためて土壤の大切さを見直そう  
～今年は国連が定めた「国際土壤年」  
吉田裕介

- 40 暗渠清掃用施設「集中管理孔」を利用した地下灌漑で、  
干ばつや湿害に負けない作物栽培を  
塚本康貴
- 44 JAいわみざわタマネギ生産の回復を目指して  
～気象変動に負けない土づくりへの挑戦、現在進行形  
菊地紀代美
- 48 北海道でもできる！ おいしいサツマイモの作り方  
高濱雅幹

〈SlowFood Cooking〉

- 52 紫たまねぎドレッシングのサラダ、ツヴィーベルクーヘン(空知風)  
空知はつらつ女性ネットワーク
- 54 わが地域の愛食レストラン  
道農政部食の安全推進局食品政策課
- 55 養鶏を撮る  
富田きよむ

〈新規就農者の横顔〉

- 58 北海道を輝かせたい！ 脱サラで、農福連携の農業に挑戦  
竹内 巧さん・愛さん (北広島市)  
〈平成26年度北海道青年農業者会議② 土地利用型部門最優秀賞〉
- 60 「ゆめちから」をつくりこなす  
只野達郎



CONTENTS — 1



62	「もっと！もち米プロジェクト」で、 もち米生産日本一の名寄をPR	上田夏絵
64	伝統食・郷土食の「技」を次世代につなぐ架け橋としての普及	木島正利
66	東北地方における地域農業のシステムづくり ～NPO法人鳴子の米プロジェクト・農事組合法人「遊新」の事例	石原拓朗・荒木英晴
69	水田作経営、畑作経営の大規模化と所得増大のポイント	平石 学
72	てん菜の生産を支える仕組み ～alicは、てん菜生産者の皆さんを応援しています	石井 稔
74	適正な肥培管理と簡易更新のすすめ！	林 弘幸
76	<b>牧場のヒューマンマネジメント</b>	畠山尚史・井堀克彦
80	TMRセンターを核とした人・地域づくり ～平成26年度 日本農業普及学会研究報告・北海道農業普及学会奨励賞受賞	山田 聡
84	農業と福祉のニーズを結ぶ農福連携とは	濱田健司

### Food&Earth

87	食と農のかたりへの、食べ物へのヒミツ	中橋賢一
88	Slow Food & Fair Trade情報	道農政部食の安全推進局食品政策課
89	普及センターだより・北から南から	各農業改良普及センター
90	北海道立消費生活センターNEWS	北海道立消費生活センター
92	カントリーライフへご招待	大塚早苗

### 食と農

94	北のおいしい見聞録⑧	矢島あづさ
96	連載／食と農のはなし	永山久夫
98	JAようてい地域における馬鈴しょ品種「きたかむい」普及の取組み	伊藤 登

### 〈乳牛の繁殖管理②〉

100	<b>再考・発情発見</b>	石黒 敦
-----	----------------	------

### 緊急鼎談

102	<b>農業委員会“改革”はどこへ向かうのだろうか？</b>	東山 寛、佐久間 亨、中村由美子
-----	-------------------------------	------------------

### 〈ひょうきん院長があぜ道に行く③〉

110	<b>懐かしき下宿時代①</b>	橋本洋一
-----	------------------	------

### 〈夫婦円満セミナー②〉

112	<b>夫のための会話術</b>	小林美智子
-----	-----------------	-------

114	連載 全道JA青年部大会	JAオホーツク網走青年部
118	農家の友文芸	椎名智恵子・椎名義光
120	読者の広場	佐藤誠吾、鈴木成英
121	こうしてゴールイン	前田秀幸・潤子
122	編集余滴・次号予告	編集部

イラスト／佐藤忠史・上野修一・竹津 昇・矢島あづさ

## CONTENTS — 2



### 表紙

「会社は人を大事にしなくちゃいけない。人が育てば会社も育つ。共に育つ“共育”を大切にしていきたい」と話してくれた(株)天間農産本舗の天間幸博代表取締役。農場には8人の正社員のほかに、随時研修を受け入れている。若いスタッフが多く、雰囲気はいつも明るく、元気いっぱい。(富良野市)